

令和7年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
警察本部

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【一般会計】

区 分	令和7年度	令和6年度	伸び率
予算総額	167,333,242千円	157,775,692千円	6.1%
一般会計構成比	7.5%	7.4%	—

新規事業及び重要事業総括表

(単位 千円)

Ⅱ 主な新規事業及び重要施策

1 災害・危機に強い埼玉の構築

P 4	新規	大規模災害への対処体制の強化	【危機管理課】	251,406
P 5		第75回全国植樹祭警備対策事業	【警備課】	202,002

2 県民の暮らしの安心確保

P 6	新規	警察官の増員	【警務課】	396,016
P 7	新規	県民の暮らしの安心確保に向けたトルコ語部内通訳人の育成	【刑事総務課】	9,669
P 8	新規	ダークウェブ上の情報収集力の強化	【サイバー対策課】	12,980
P 9	新規	通信指令システムの高度化による初動警察活動の強化 (債務負担行為)	【通信指令課】 (ゼロ債務負担行為) (限度額 2,659,342)	0
P 10	新規	銃器使用事案発生時における初動対応の高度化	【地域総務課】	31,944
P 11	一部新規	交通事故抑止対策の強化	【交通総務課、交通指導課】	199,606
P 12		越谷警察署の現所在地改築	【施設課】	4,384,272
P 13		(仮称)川口北警察署の新設	【施設課】	961,152
P 14		交通安全施設の整備	【交通規制課】	5,351,403

新規

担当 危機管理課 次席
警察本部内線 5811

目的

令和6年能登半島地震での課題を踏まえ、大規模災害への総合的な対処体制の強化を図る。

事業概要

1 被災情報収集の効率化 156,290千円

(1) 総合指揮支援システムの機能強化 154,090千円

- ・被害甚大地域を可視化するための地図機能を追加
- ・発災初期の膨大な情報量に対応するため、システム登録を簡素化

(2) 災害情報収集システムの導入 2,200千円

- ・SNSを含むインターネット上の災害関連情報を一元的に収集・地図表示
- ・AIによるインターネット上の偽・誤情報や浸水予測の解析、発災時のアラート通知

2 総合指揮室の機能強化 70,606千円

(1) 総合指揮室の機能強化 70,606千円

- ・現場映像、災害情報等を鮮明に表示できる大型モニター及び指揮用端末の整備

3 通信・映像資機材の整備 24,510千円

(1) 通信・映像資機材の整備 24,510千円

- ・被災規模等を早期に把握するための通信資機材及びサーマルカメラ搭載ドローンの整備
災害対策本部との被災映像の共有化、的確な災害警備指揮及び効果的な捜索活動を行う。



能登半島地震における部隊活動状況

担当 警備課 次席
警察本部内線 5711

目 的

御臨席される天皇皇后両陛下の御身辺の安全の確保と、歓送迎者の雑踏事故を防止することで、県民の安全・安心を確保する。

事業概要

1 第75回全国植樹祭警備対策事業

202,002千円

(1) 訓練経費	12,071千円
・ 警備に従事する警察官の訓練参加経費	
(2) 警備対策消耗品費・車両燃料費	47,472千円
・ 警備対策等消耗品の整備・使用車両等に係る燃料代	
(3) 通信経費	14,711千円
・ 映像等の通信に係る回線使用料	
(4) 拠点場所等使用料	32,855千円
・ 部員・車両等の拠点使用料	
(5) 事故防止資機材・部隊車両レンタル料	94,893千円
・ レンタル品及びそれに伴う保険料、事務手数料、レンタル品運搬回収費等	



新規

担当 警務課 次席
警察本部内線 2611

目的

県民の生活に大きな不安と脅威を与える犯罪等の警察事象に的確に対処するため、警察官を増員し、県民の安全・安心の確保を図る。

事業概要

1 警察官の増員 396,016千円

(1) 警察官 175人の増員（警察官条例定数 11,524人 → 11,699人） ※令和6年度特例増員を除く。

- 増員名目
 - ・ サイバー空間における対処能力の強化
 - ・ 匿名・流動型犯罪グループに対する戦略的な取締りの強化
- 増員による効果
 - ・ 警察官1人当たりの人口負担
636人 → 626人
 - ・ 警察官1人当たりの刑法犯認知件数の負担
4.31件 → 4.24件

【警察官の増員状況】

平成13～19年度 計	2,425人
平成21年度	63人
平成22年度	91人
平成23年度	79人
平成24年度	23人
平成25年度	25人
平成27年度	61人
平成28年度	64人
平成29年度	64人
令和7年度	175人

県民の暮らしの安全確保に向けたトルコ語部内通訳人の育成 【予算額】9,669千円

新規

担当 刑事総務課 次席
警察本部内線 4011

目的

トルコ語の部内通訳人を養成・増員することで、危険を伴う現場への早期臨場を含めた初動対応力を強化し、県民の安全・安心の確保を図る。

事業概要

1 民間語学学校における研修委託 9,669千円

(1) 研修委託経費 9,669千円

県内におけるトルコ語通訳需要の高まりに対応するため、民間語学学校における研修でトルコ語の通訳が可能な警察官を育成し、通訳需要の高い地域において効果的な配置及び運用を行う。



(音声翻訳イメージ)



(通訳イメージ)

新規

担当 サイバー対策課 次席
警察本部内線 704-341

目的

ダークウェブ上に存在する脅威情報を効率的に検索・分析するソフトウェアライセンスを導入し、県及び市町村施設並びに重要インフラ事業者等のサイバーリスクの早期検知と情報提供の実施により被害を未然に防止することで、県民の安全・安心を確保する。

事業概要

1 ダークウェブ上の情報収集力の強化

12,980千円

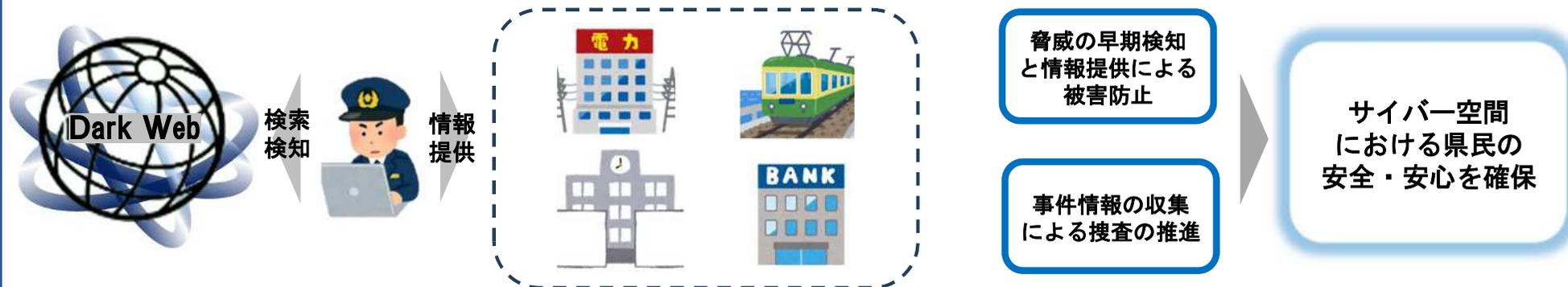
(1)ソフトウェアライセンス使用料 12,980千円（1年分の1ユーザアカウントの使用料）

ダークウェブ上の情報を含むインターネット上の脅威情報を広範囲かつ効率的に検索・分析し、県及び市町村施設並びに重要インフラ事業者等へ迅速に情報を提供することにより、サイバー攻撃による被害防止対策を推進するためのソフトウェアライセンス使用料

(2)得られる効果

- ・ 県及び市町村施設並びに重要インフラ事業者等のサイバーリスクを早期に検知して提供することにより、被害を未然に防止し、県民生活の安全・安心を確保
- ・ 具体的な注意喚起によるサイバーセキュリティ対策の強化や事件捜査を推進することにより、県民の安全・安心を確保

重要インフラ事業者等



通信指令システムの高度化による初動警察活動の強化 【予算額】0千円【債務負担行為】2,659,342千円

新規

担当 通信指令課 次席
警察本部内線 3611

目的

社会の変化が著しく治安情勢にも影響を及ぼしている中、増加傾向にある110番通報や地震等の自然災害等、速やかな初動警察活動が必要とされる事案への対応能力を強化するため、通信指令システムのリース更新に合わせてシステムの高度化を図る。

事業概要

1 通信指令システムの高度化 0千円(ゼロ債務負担行為) 【債務負担行為】2,659,342千円

(1) 通信指令システムの現行機能の更新 2,250,091千円

発信地地図表示装置、緊急配備支援装置、大型映像モニター、長時間録音装置、110番ネットワークシステム等

(2) SPNETとのデータ連携 173,592千円

〔本部通信指令室〕

- ・銃砲所持者等情報やATM設置場所情報等を初動指揮に有効活用
- ・DV、ストーカー等の人身安全関連事案被害者からの110番通報に迅速に対応

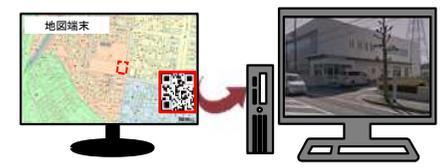
〔本部所属、警察署〕

- ・自席のSPNET端末で110番情報、車両の位置情報等をリアルタイムで共有
- ・プリンタ全廃（ペーパーレス化）、一部の本部所属の専用端末と警察署の一部端末を廃止（コスト削減）



(3) 最新の先端技術等の導入 116,148千円

- 音声認識（テキスト）機能の導入
通報内容をリアルタイムでテキスト化して聞き間違いや聞き漏らしを防止
- インターネット地図機能の導入（衛星画像、ストリートビュー）
通報者と同じ目線（看板、建物等の特徴）で通報場所をすばやく特定



(4) 代替通信指令室（大宮警察署）の機能強化（ネットワーク構築） 119,511千円

地震等の災害により本部通信指令室の機能が停止した場合でも迅速・的確な通信指令業務を継続実施

- ・受理指令用端末24台、110番サーバ等を整備して簡易なネットワークを構築
- ・警察署等と110番情報をリアルタイムで共有



〔債務負担行為の期間〕

令和7年度から令和15年度まで

〔スケジュール（見込み）〕



新規

担当 地域総務課 次席
警察本部内線 3561

目的

銃器使用事案発生時における県民の安全確保

事業概要

1 銃器使用事案発生時における初動対応の高度化 31,944千円

(1) 銃器使用事案発生時における初動対応の高度化 31,944千円

- ・ 銃器使用事案発生直後に現場臨場する警察官が、被弾する可能性が高い状況下において高度な初動対応（救護、避難誘導措置等）を遂行するために必要な防弾装備資機材を整備
- ・ 高度な初動対応により、県民の安全確保を実現



交通事故抑止対策の強化

【予算額】199,606千円

一部新規

担当 交通総務課 次席
交通指導課 次席
警察本部内線 5011、5311

目的

道路における危険を防止し、県民の生活を守るため、交通指導取締り及び事故捜査に必要な資機材等の確保を図る。

事業概要

1 交通指導取締総合経費 199,606千円

(1) 取締り、事故捜査関係 72,699千円

交通取締り、事故捜査用資機材の整備及び点検

(2) 機動取締関係 1,200千円

交通機動隊員(白バイ隊員)の受傷事故防止資機材の整備

(3) 高速道路取締関係 660千円

交通取締り、受傷事故防止資機材の整備

(4) 交通事故分析関係経費 118,861千円

交通事故分析システム借上料、交通事故情報管理システム借上料

(5) 交通事故記録解析装置(CDR装置)の整備 466千円

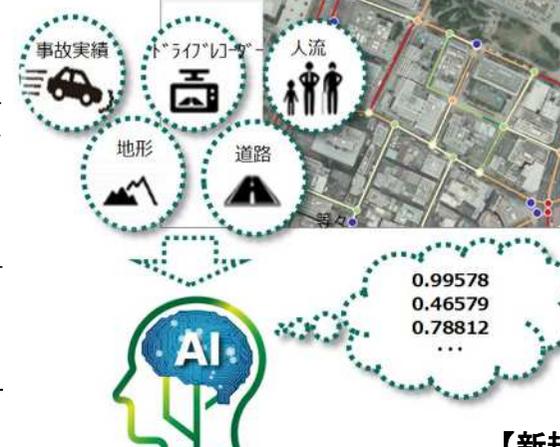
CDR装置ソフトウェア使用料等

(6) 交通事故抑止対策経費(新規) 5,720千円

AI分析リスク評価データ使用料

新規・拡充内容

- ▶ AIで交通事故と相関の高い要因を解析、交通事故発生リスクを評価・可視化したデータを導入【新規】
民間企業が開発する交通量や人流データ等、様々な環境データを組み合わせてAIが算出したリスクデータを交通指導取締り等に活用することで、潜在する交通事故の発生を未然に抑止し、交通事故死者数の減少と県民が安心して安全に暮らせる交通社会の実現を目指す。



【新規イメージ】

担当 施設課 次席
警察本部内線 2261

目的

管内の厳しい治安情勢に対応するための警察力を発揮するとともに、県民の利便性の向上を図るため、狭あい化が著しい越谷警察署庁舎の現在地改築を行う。

事業概要

1 越谷警察署庁舎の現在地改築 4,384,272千円（令和7年度）

（1）越谷警察署庁舎建設費（4か年継続事業第4年次） 4,384,272千円

〔新庁舎〕

- ・ 建設地 越谷市東越谷6丁目27番地6（現在地）
- ・ 敷地面積 8,094.2㎡
- ・ 庁舎規模 鉄筋コンクリート造 4階建て
8,050.24㎡

〔仮設庁舎〕

- ・ 建設地 越谷市東越谷7丁目11番地6
（現在地から南へ約160m）
- ・ 敷地面積 6,064.69㎡（駐車場含む）
- ・ 借上建物 軽量プレハブ造 2階建て
2,912.6㎡

〔建設計画〕

- ・ 令和2年度 基本設計・用地取得
- ・ 令和3年度 実施設計
- ・ 令和4～7年度 仮設庁舎等借上げ
- ・ 令和5～7年度 庁舎建設（旧庁舎解体含む）

総事業費 約76.3億円



（新庁舎イメージ）

担当 施設課 次席
警察本部内線 2261

目的

川口市内の治安状況等に的確に対応するため、同市北東部地域に警察署を新設する。

事業概要

1 (仮称)川口北警察署の新設 961,152千円 (令和7年度)

(1) (仮称)川口北警察署庁舎建設費 (3か年継続事業第2年次) 961,152千円

〔庁舎概要〕

・建設地 川口市西立野地内
(都市計画事業石神西立野特定土地区画整理事業70街区等)

・敷地面積 6,673㎡
・庁舎規模 鉄筋コンクリート造 4階建て
5,127.88㎡

〔建設計画〕

・令和2年度 用地取得 (特別会計)
・令和4年度 基本設計
・令和5年度 実施設計・保留地購入
・令和6～8年度 庁舎建設

総事業費 約69.5億円



(庁舎イメージ)

担当 交通規制課 次席
警察本部内線 5161

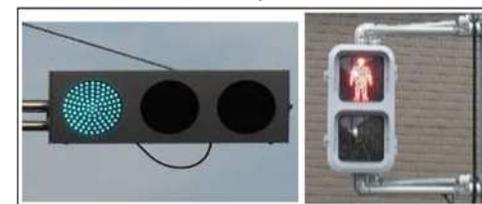
目的

県民に「安全で快適な道路交通環境」を提供するため、老朽化した信号機等の更新、ゾーン30プラス等の安全対策を推進する。

事業概要

1 信号機の計画的な更新(ファシリティマネジメント)	3,414,235千円
(1) 信号制御機・車両感知器の更新	1,673,254千円
信号機をコントロールする信号制御機、車両感知器を更新する。	
(2) 信号柱の更新	249,035千円
信号機を支えている信号柱を更新する。	
(3) 信号灯器の更新(LED化)	1,426,280千円
老朽化した信号灯器をLED灯器に更新する。	
(4) その他(調査費等)	65,666千円
2 交通安全施設整備費	1,937,168千円
(1) 道路標識の更新	493,404千円
老朽化した道路標識を更新する。	
(2) 道路標示の補修	327,928千円
摩耗した横断歩道や停止線等を補修する。	
(3) ゾーン30プラスの整備	28,786千円
(4) 既設道路対策	140,428千円
既設道路の安全対策として、信号機の新設や道路標識等を整備する。	
(5) 新設道路対策	226,704千円
新設道路の安全対策として、信号機の新設や道路標識等を整備する。	
(6) その他(信号制御機の更新[回線変更]、大型標識撤去等)	719,918千円

信号灯器の更新(LED化)



ゾーン30プラスの整備



ゾーン30プラス及びスムーズ横断歩道の整備状況